

教科	国語	科目	古典 B	単位数	3
学年	2年	類型	商業科		
教科書(出版社)	高等学校標準古典 B 改訂版(第一学習社)				
副教材(出版社)	高等学校 標準古典 B 学習課題集 改訂版(第一学習社)				
授業の概要	1 講義形式だけでなく、ペアワークやグループワークなども取り入れながら、基礎知識の定着と読解の深化を図る。 2 古文単語や文法などの小テストを適宜行う。				
授業の目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典についての理解や関心を深めることによって、人生を豊かにする態度を育てる。				
年間 学習 計画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学期	1 説話 古今著聞集 ・小式部内侍が大江山の歌のこと 2 故事・寓話 ・画竜点睛 朝三暮四 3 物語(一) 竹取物語 ・かぐや姫の昇天 4 古代の史話 ・褒姒大笑 5 随筆(一) 徒然草 ・相模守時頼の母は	・話の展開を理解し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・漢文訓読上のきまりを正しく理解し、繰り返し音読する。 ・故事成語の由来を正しく理解する。 ・敬語表現を理解し、作り物語の原点について考える。 ・作り物語の世界に触れ、想像しながら読み味わう。 ・古代中国の為政者の理想像について考える。 ・話題となる人物に対する作者の評価がどのようなものか読み取る。		
	2 学期	1 随筆(二) 枕草子 ・すさまじきもの ・中納言参り給ひて 2 項羽と劉邦 ・剣の舞 ・樊噲、頭髮上指す 3 日記 更級日記 ・門出 源氏の五十余巻 4 項羽と劉邦 ・四面楚歌 時利あらず 項王の最期 5 諸家の思想 ・論語 孟子 韓非子	・類集的章段や日記的章段に触れ、清少納言独自のものの感じ方、考え方について考察する。 ・敬語の用法に注意し、登場人物の関係を正確につかむ。 ・長文読解の力を身に付け、登場人物の心理を的確に読み取る。 ・語句の意味を正しくとらえて口語訳し、文脈を理解する。 ・作者の心理と行動を読み取る。 ・登場人物の動きと心理を的確に読み取る。 ・歴史を動かす力は何であるかを考える。 ・儒家、法家の思想に触れ、その概要を理解する。		
	3 学期	1 不思議な世界 ・新死鬼 2 物語(二) 平家物語 ・能登殿の最期 3 和歌 ・万葉集 ・古今和歌集 新古今和歌集 4 日本の詩	・訓読によって話のあらすじを把握できるようにする。 ・作品に描かれた人生観を考える。 ・軍記物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・音読によって独特のリズムをとらえる。 ・それぞれの歌集の独自のリズムや表現の美しさを味わい、特徴を理解する。 ・日本文学としての漢詩を読み味わう。		
観点別 評価	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	古典を読む力を身に付け、作品について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとしているか。			古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとしているか。	古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けているか。
備考	3つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。				